

「名古屋(中部)ー札幌(新千歳)、仙台線」の運航を開始 ～空飛ぶ電車に中京圏のネットワークが加わりました！～

- ・ 札幌(新千歳)線 2 往復、仙台線 1 往復を毎日運航、Peach の国内線は 28 路線に
- ・ 中部国際空港は第 1 ターミナルに乗り入れ、Peach の新拠点に
- ・ 搭乗のお子様にはクリスマスプレゼントを配布

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:森 健明)は、12月24日、名古屋(中部)ー札幌(新千歳)、仙台線に就航しました。札幌(新千歳)線は1日2往復、仙台線は1日1往復で運航します。



左から2人目より中部国際空港 犬塚 力 社長、Peach 代表取締役 CEO 森 健明、
国土交通省 大阪航空局 中部空港事務所 井ノ口 寛 空港長

このたびの就航により、Peach の国内線ネットワークは 28 路線となり、中部国際空港は Peach の 7 番目の拠点空港となりました。なお、中部国際空港では第 1 ターミナルを利用します。来年 1 月 22 日には、名古屋(中部)ー沖縄(那覇)、石垣線が加わり、中部国際空港を発着する路線は 4 路線に拡大します。

さらに、就航日がクリスマスイブとなったことから、中部国際空港をはじめ、新千歳空港、仙台空港では、初便に搭乗される小学生以下のお子様にはクリスマスプレゼントとしてクマのぬいぐるみをプレゼントしました。

Peach 代表取締役 CEO の森 健明は「本日より名古屋(中部)線が加わり Peach の国内線は一層充実しました。新型コロナウイルスの感染対策を大前提に、低運賃による気軽な空の旅を安定的に提供し続けること、そして地域と地域を結ぶことが私たちの使命と考えております。Peach は航空業界を取り巻く厳しい環境を乗り越え、感染抑制と経済活動を両立した新しい旅のスタイルを確立してまいります」と述べています。

今後も Peach は、「空から、新しいかけ橋を。」をテーマに、感染対策を徹底しつつ地域と地域を結ぶかけ橋として、低運賃による気軽な旅を提供しつづけ、航空ネットワークの拡大を進めてまいります。

<初便情報>

名古屋(中部)ー札幌(新千歳)線

便名	名古屋(中部)発	札幌(新千歳)着
MM461	8:37	10:18
ご搭乗のお客様:160名(幼児0名)、乗員6名		

名古屋(中部)ー仙台線

便名	名古屋(中部)発	仙台着
MM491	13:52	15:00
ご搭乗のお客様:152名(幼児2名)、乗員6名		

<運航スケジュール>

名古屋(中部)ー札幌(新千歳)線

便名	名古屋(中部)発	札幌(新千歳)着
MM461	8:30	10:15
MM463	17:25	19:10

便名	札幌(新千歳)発	名古屋(中部)着
MM462	10:55	12:45
MM464	20:05	21:55

期間:2020年12月24日~2021年3月27日

名古屋(中部)ー仙台線

便名	名古屋(中部)発	仙台着
MM491	13:35	14:40

便名	仙台発	名古屋(中部)着
MM492	14:10	15:25

期間:2020年12月24日~2021年3月27日

<運賃>

名古屋(中部)ー札幌(新千歳)線: 4,690円~35,490円(シンプルピーチ/片道)

名古屋(中部)ー仙台線: 4,990円~25,390円(シンプルピーチ/片道)

Peachについて(www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。本日より就航の名古屋(中部)線が加わることで、国内線28路線、国際線17路線となりました。機材は33機、拠点空港は新千歳、仙台、成田、関西、福岡、那覇、そして中部国際空港を合わせ7拠点となりました。国際線の運航は10月25日より大阪(関西)/東京(成田)/東京(羽田)ー台北(桃園)を再開しています。今後は首都圏および関西を中心に各地からの路線網を拡大します。